

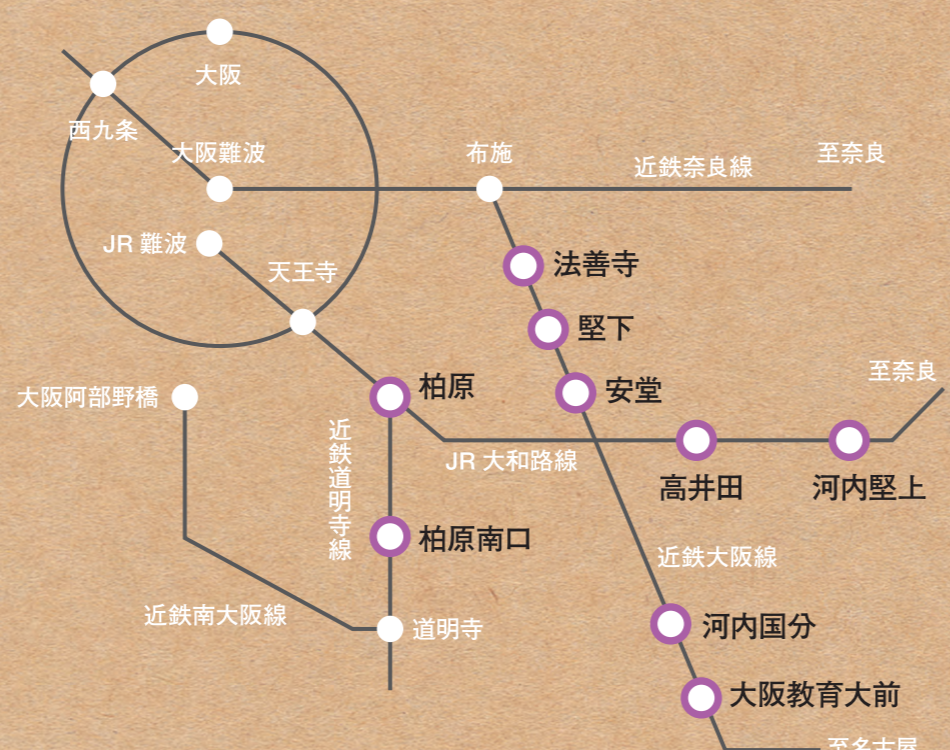
発見も、笑顔も、感動も。  
つながる、ひろがる。



# KASHIWARA GUIDE MAP

かしわらガイドマップ

## Let's go to KASHIWARA!



大阪市内の主要駅からの所要時間

- JR大和路線 天王寺駅から柏原駅まで…約20分
- JR大和路線 大阪阿部野橋駅から柏原南口駅まで…約25分 (道明寺駅で近鉄道明寺線に乗り換えてください。)
- 近鉄大和線 大阪上本町駅から安堂駅まで…約35分
- 近鉄南大阪線 大阪阿部野橋駅から柏原南口駅まで…約25分 (道明寺駅で近鉄道明寺線に乗り換えてください。)

発行：第2版 2021年8月 / 編集：柏原市にぎわい観光課  
お問い合わせ：072-940-6165  
制作：特定非営利活動法人かしわらインターネット

## かしわらの“WA”とは？

“WA”。それは、発見したり、笑顔になったり、感動したり。心が動く瞬間に、思わず声に出してしまう言葉。

柏原は、そんな“WA”となる場所やコト・モノ・ヒトに、たくさん出逢える素敵な街です。

奥深い歴史から豊かな自然、物語のある神社。そして、写真に撮りたくなる美しいスポットや、気持ちよく走りたくなるサイクリングコースに、四季折々のイベントや多彩なお土産まで。

このガイドマップを持って、巡って、楽しんで。たくさんの“WA”が生まれ、喜びの輪が広がる体験へ。さあ、柏原散策に出発しましょう。



## KASHIWARA 4 Story

かしわらの“WA”を新発見・再発見できる！

- 【柏原と古墳】 市町村では全国NO.1の数！？ 全国有数の寺院密集地だった！？
- 【柏原と寺】 飛鳥・奈良時代、柏原は奈良の都への玄関口として栄え、河内国分寺と園分尼寺などが並び全国有数の寺院密集地であった。特に「河内六寺」の一つである園分尼寺に安置された仏像は、聖武天皇による東大寺の大仏遷立のきっかけになったと知られている。
- 【柏原と鉄道】 1889年、JR西日本の前身「大阪鉄道株式会社」が開業。柏原駅は大阪府内でいち早くできた路線の発着駅として開業した。1898年には近鉄で最古となる道明寺線が開業。現在、柏原には10の駅が存在し、鉄道の町として人気を集めている。
- 【柏原とぶどう】 柏原ぶどうの栽培がはじまったのは、今から約300年前。1928年から1935年の間は、全国第1位の産地まで発展した。現在も甘み強いブドウや赤ワイン用の品種のブドウなどが好評。ぶどう狩りやワインづくりも盛んで、柏原は全国有数のぶどうの町である。



### 「歴史」を歩こう。

古墳から戦場跡まで。

### 1 B-3 高井田横穴群 (史跡)

「高井田」駅 徒歩3分

約160の横穴墓群。そのスケールに圧倒される。6世紀半ばから7世紀にかけて、凝灰岩質砂岩を掘って造られた横穴墓群。約160基が確認されている国の史跡で、舟や人物、鳥などの線刻壁画は一見の価値がある。周辺は史跡公園として整備され、市立歴史資料館が隣接。静かな空気に包まれて、古代からの時の深みが体感できる。

線刻壁画も見逃せない！

竹林に囲まれた憩いの場もある！

### 2 B-3 大坂夏の陣古戦場

「河内国分」駅 徒歩15分

夏の陣の戦端が開かれた地で、時代の転換期が刻まれる。1615年の大坂夏の陣において、柏原市域でも片山、玉手、石川などで豊臣方と徳川方による激戦が繰り広げられた。玉手・片山一帯は大坂夏の陣の戦端が開かれた地で、この地で命を落とした豊臣方の後藤又兵衛基次郎の碑や両軍戦死者の供養塔、顕彰碑などが建つ。豊臣から徳川へと移りゆく時代の転換期にふれられる。

周には安福寺古墳群も！

春にはしだれ桜が美しい！

### 7 B-3 市立玉手山公園「ふれあいパーク」

「河内国分」駅 徒歩15分

四季折々の自然を楽しめ、遊具も豊富にそろえ。多くの人に愛された近鉄玉手山遊園地の跡地にある、自然に恵まれた公園。春には桜、初夏にはつつじ、秋には紅葉など、季節にあわせて楽しめる。園内には子どもが楽しめる遊具も多数そろい、2019年8月には人気の「ちびっこグレンデ」がリニューアルした。

展望台からは六甲の山並みを一望！

ちびっこグレンデが大人気！

### 8 D-2 竜田古道の里山公園 (スマイルランド)

「河内堅上」駅 徒歩50分

1,000本を超える花木に包まれる。桜や梅、桃など、1,000本を超える花木が植樹された自然豊かな憩いの場。展望台からは大和野が一望できるのも見逃せない。またセミナーハウスやテントサイトを備えた自然体験学習施設「スマイルランド」があり、キャンプなどのアウトドアも楽しめる。2021年3月には府内初のキャンピングカーなどの車中泊利用者を対象にした「RVパーク 柏原竜田古道」がオープンした。

快速に車中泊できる！

自然の中でBBQも！

### 12 B-2 智識寺跡 (府史跡)・石神社

「安堂」駅 徒歩15分

河内六大寺の一つで、聖武天皇ともゆかりがある。中央に金堂、東西に高さ約50mの五重塔を構えていたとされる智識寺。その東塔の礎石が石神社の境内に残り、樹齢約800年といわれる社大なる木(大阪府天然記念物)とともに守られている。智識寺には盧舍那仏が安置され、聖武天皇が参拝した際にその姿に感動し東大寺の大仏を造るきっかけとなった。

ここに約50mの五重塔が建っていた！

### 13 D-2 光徳寺

「河内堅上」駅 徒歩40分

約250年前の本堂に心が洗われる。988年、円融天皇が延暦寺の僧・法円に命じて建立したことがはじまり。その後、焼失したものの1228年に再興した。現在の本堂は1771年に建築され、由緒ある歴史を今に残している。ぶどう畑が広がる藤尾尾畑は、境内にあった藤尾山に由来すると伝えられている。

藤尾尾畑の名の由来がここに！

荘厳な姿も堪能！

### 3 C-3 松岳山古墳 (史跡)

「河内国分」駅 徒歩15分

全国でも特異な古墳で、古代に想いを馳せる。4世紀前半の古墳で、周辺からは7世紀の人物である船山王後墓(国宝)や銅鏡(重要文化財)、碧玉製品(重要文化財)などが出土している。石棺の前後に立つ石など不明な点が多く、ミステリアスな古墳ゆえ、考古学ファン的心がくすぐられる。

板状の石が積み上げられた意味は？

### 4 A-2 三田家住宅・柏原船船だまり跡

「柏原」駅 徒歩10分

旧奈良街道にたずむ町家。当時の暮らしを垣間見る。旧奈良街道に面し、江戸時代には街道町として、また「柏原船」の拠点として賑わった町家。1766年から1768年にかけて歴々の大改築が行われ、その屋敷が今日まで残されている。改築時の貴重な文書類も合わせて重要文化財に指定。当時の暮らしや経済状況を窺い知ることができる。

道向かいには寺田家住宅(国登録文化財)もある！

### 9 B-2 高尾山創造の森

「法善寺」駅 徒歩10分

個性豊かな7コースで、ハイキングを楽しむ。四季折々の森の恵みはもちろん、古墳や巨岩といった古代のロマンも体感できるハイキングエリア。みはらしの道やくつろぎの道、いしへの道など、個性豊かな7つのハイキングコースが用意され、山頂付近では大阪平野をダイナミックに眺めることができる。

途中で古墳にも出会う！

### 10 B-2 大和川河川敷緑地公園

「安堂」駅 徒歩7分

約1kmの芝生が広がり、心地よく過ごせる。野外イベントも定期的に開催！

柏原役所前を中心に約1kmにわたって芝生が広がるオープンなエリア。青空の下で川沿いの風景を楽しみながらくつろいだり、ジョギングやウォーキングなどで身体を動かしたり、自由気ままに心地よく過ごすことができる。

### 14 B-2 鐮比古鐮比賣神社 (大県神社)

「堅下」駅 徒歩15分

高尾山が後ろに構える荘厳な雰囲気に見惚れる。祭礼の際は、壬巻の布田太鼓が登場！

祭神は鐮比古命と鐮比賣命。かつて高尾山の頂上に祀られていた2つの神社が、中世に山麓に遷座・合祀されたといわれている。長い石段を登ると境内からは柏原市が一望でき、高尾山を背負った拝殿は荘厳な雰囲気を醸し出す。

### 15 B-4 田辺麩寺跡 (史跡)・春日神社

「大阪教育大前」駅 徒歩20分

知るほどに奥深い歴史が息づいている。初夏には藤棚が美しい！

田辺麩寺は百済系渡来氏族の田辺氏の氏寺であったといわれている。1971年の発掘調査によって金堂、東西両塔、南大門などの跡が確認され、東塔跡は春日神社の境内にあり、瓦などの出土遺物も収蔵庫に展示されている。

### 5 B-2 大和川付け替え記念碑 (治水記念公園)

「安堂」駅 徒歩2分

度々の洪水から柏原を救った功労者の想いにふれる。中基兵衛の模範の先は？

かつての大和川は周辺の河内平野が低湿地であるため、たびたび洪水を起こしていた。そこで1704年に付け替え工事が行われ、西の堺方面へ流れる新大和川が開通した。治水記念公園には、この付け替え功労者である中基兵衛の銅像などが建ち、洪水から人々を救った彼の想いにふれられる。

### 6 B-3 [市立歴史資料館] More KASHIWARAI

「高井田」駅 徒歩5分

柏原の「歴史」をじっくり体感できる！

市内の古墳や遺跡からの出土品を中心に、古代から中世までの柏原の考古資料を数多く展示している。また、寄贈された民具や昔のブドウ栽培、ブドウ酒醸造の様子も紹介。柏原の奥深い歴史を体感できることから、市外や国外からも来館者が絶えない。

### 11 D-2 亀の瀬

「河内堅上」駅 徒歩20分

亀の姿に見える岩は古からのランドマーク。大阪と奈良の境に位置する大和川の峡谷。ここにある巨石が亀の姿に見えることから、その名がつけられたといわれている。これまでも地すべりが繰り返された地だが、大規模な対策工事を実施。現在では国土交通省大和川河川事務所による見学会(事前申込み制)も実施され、大人の社会見学として人気だ。

2020年6月、「もう、すべらない!!〜龍田古道の心臓部「亀の瀬」を越えてゆけ〜」「葛城修験」一里人とも守りに伝る修験道はじまりの地」の2つのストーリーが日本遺産に認定されました。

### KASHIWARA Column

### 龍田古道 万葉歌人も詠みあげた 美しき道を歩く。

飛鳥時代以降、大阪と奈良を結ぶ街道として利用された古道。「亀の瀬」にも通じるこの道は山と川が織りなす景観が魅力で、桜や紅葉といった四季折々の表情も楽しめる。その美観は「万葉集」で多くの歌人たちに詠まれたほど。古代に想いを馳せながら歩くこと、より楽しさが広がる。



### 「寺社」を巡ろう。

お参りに。御朱印集めに。



「河内堅上」駅 徒歩20分



「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分

「河内堅上」駅 徒歩20分